

健康に配慮した安全で働きがいのある職場環境の整備（労働安全衛生）

方針・戦略

古河機械金属グループは、当社グループのマテリアリティ(重要課題)に「健康に配慮した安全で働きがいのある職場環境の整備」を掲げ、労働安全衛生に取り組んでいます。「労働安全衛生基本理念」および「労働安全衛生方針」に基づき、労働災害の防止を図り、安全で衛生的な職場環境(心と身体の健康維持を含む。)を形成することが重要な経営課題の一つと認識し、労使一体となって積極的に労働安全衛生管理水準の向上を図るための取り組みを行っています。

また、契約社員ならびに協力会社等の外部の利害関係者に対しても安全衛生教育の展開等を行い、本労働安全衛生方針を周知し、全ての関係者が安全に業務を遂行できるよう努めています。

[古河機械金属グループ 労働安全衛生基本理念・労働安全衛生方針](#)

ガバナンス・体制

「サステナビリティ推進会議」は代表取締役社長が議長を、「環境安全管理委員会」は環境安全統括部長が委員長を務めており、取締役会の監督の下、社員の労働安全衛生を推進する体制を整備しています。年1回開催される「サステナビリティ推進会議」および「環境安全管理委員会」において、前年度の労働安全衛生活動の結果、当年度の労働安全衛生重点活動目標などの報告・審議を行っています。毎年実施している「環境・安全監査」、「環境・安全推進会議」、事故災害発生後の現地視察等を通じて、各工場、各所の安全管理体制のチェック、改善点の指摘・アドバイスを行うとともに、グループ他社・他所へ共有することで、当社グループ全体での安全管理レベルの更なる向上に努めています。また、各工場・各所において、労使それぞれの人員が半数ずつで構成された安全衛生委員会を設置し、毎月議論を行い、労使一体となって労働災害防止の取り組みを行っています。委員会では、当社グループ内で発生した事故災害内容の共有や従業員の安全を確保するための対策などの重要事項について、従業員の意見を反映させるよう十分な調査・審議を行っています。

当社グループでは、事故災害が発生した際には、当社社内取締役、社内監査役、執行役員、中核事業会社社長等が出席する経営役員会にて報告され、特に重大事故については取締役会においても事故内容、対応策、防止策等を報告し、経営層による労働安全衛生の監督を図っています。

リスク管理

当社グループでは、各工場・各所における設備の改修、新規設備の導入、原材料の変更や作業手順の見直しを行う際に、危険源の除去や労働安全衛生リスクの低減のために、リスクアセスメントを実施しています。また、海外事業所においては、現地の法令に基づき安全衛生管理体制を構築し、国内と同様のリスクアセスメントを実施し、事故災害防止に努めています。

指標・目標

2024年度の目標：

- ・無事故・無災害の達成
(労働災害強度率^{※1}、労働災害度数率^{※2})

2024年度の実績：

- ・労働災害強度率：1.55
- ・労働災害度数率：1.03

※1 「強度率」：1,000延実労働時間当たりの労働損失日数の割合

※2 「度数率」：100万延実労働時間当たりの労働災害による死傷者数の割合

取り組み

労働災害防止への取り組み

当社グループでは、各工場・各所で安全衛生委員会、安全パトロールを定期的を実施するとともに、管理監督者を含めた全従業員への計画的な教育訓練(危険感受性向上教育等)を実施するなど、労働災害防止に向けて活動しています。2024年度は、2月に足尾製錬(株)において、社員1名が亡くなる重大な労働災害事故が発生しました。死亡災害が2年度で連続して発生という事態を受けて、設備の緊急点検を行い、2025年度は安全管理体制の強化、環境・安全監査対象範囲の拡大をはじめ、グループ全体で事故災害予防および再発防止に努めています。

● 当社グループの休業件数^{※3}、度数率および強度率

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
休業件数(件)	3	8	4	6	5
度数率	0.65	1.65	0.82	1.25	1.03
強度率	0.01	0.05	0.01	1.58	1.55

※3 休業1日以上労働災害を対象

海外事業所への安全指導

古河機械金属(株)環境安全統括部では、当社グループの海外事業所に対して、安全に係る状況の確認・指導を行っています。

毎月開催される安全衛生委員会の運営内容を確認し、討議内容や巡視の指摘等に対し、従業員が安全かつ快適に働ける職場環境の構築を図るための指導を行っています。

また、事故災害発生時には発生状況を踏まえ、発生原因等について現地と十分協議したうえで再発防止のための対策を図っています。

以下の事業所では、労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格であるISO45001を取得し、安全衛生活動を推進しています。

● ISO45001 認証取得状況

会社名	取得日	認証機関
泰安古河随車起重機有限公司	2021年4月29日	中联认证中心(北京)有限公司
FURUKAWA UNIC (THAILAND) CO., LTD.	2023年1月25日	Perry Johnson Registrars, Inc.

海外生産拠点3社中2社取得(67%)

労働組合との労働安全衛生に関する協議

当社は、従業員の代表が経営層と対話できる仕組みを設けています。従業員の代表である労働組合と経営層は、当社の事業計画、経営施策ならびに事業施策などについて意見交換を行う「中央労使協議会」を年2回開催(必要に応じて臨時開催)しており、労働安全衛生についても労使双方で意見交換が行われ、施策の実現に向け取り組んでいます。

また、各中核事業会社においても、労使協議会が開催され、事業会社単位でも労働安全衛生の取り組みについて、労使で意見交換が行われています。